



集まれば元気!
語り合えば勇気!

全日本教職員組合女性部長
山本 乃里子



第33回全国女性教職員学習交流集会は、愛知の高教組・愛教労を中心に、名古屋や私学のみなさんのお力も借りて名古屋市内で開催されます。思えば、2019年に台風の接近によってやむを得ず中止された第29回集会から5年。その間にコロナ感染症が猛威をふるい「集まること」ができなくなり、そうした様々な困難を経て、再び愛知のみなさんが今集会の開催を決意され、こうして開催の運びとなりました。心より感謝します。今年の愛知集会は、ジェンダー平等や平和のとりくみ、そして教育と多様性といった、これまで愛知の仲間のみなさんが精力的にとりくんでこられた分野の学習がギョッと語まった、とても魅力的な集会となっております。ぜひ、全国各地の仲間とともに、お会いし学びたいと願っています。

ロシアによるウクライナ侵襲に加えて、イスラエルのガザ地区への無差別攻撃によって、多くの人命が奪われ、人権が踏みつけられる事態が続いています。一日も早い停戦、終結を求めて世界各地で平和的解決を求める声が上がっています。「戦争放棄」を掲げる平和憲法を持つ私たちの国は、憲法を生かした平和外交による終戦への努力をすべきですが、米軍と一帯になって戦争に参加する準備を競々と進めています。

今、学校現場では、不登校の子もたちが30万人を超え、教職員の病気休職は6000人を超える事態となっております。子どもたちにとっても、教職員にとっても、学校が生きていない場所になってしまっています。「スタグナード」や「費用対効果」「効率化」といった指標が幅をきかせ、「不寛容」の度合いが強まって、息苦しさが増しているように感じます。

こんな時だからこそ、今集会を機に、改めて、仲間のみなさんと一緒に、「教え子を再び戦場に送るな」との決意を確認し、平和な世界、平和な未来を実現するために、誰もが大切にされる優しい学校や社会をつくるために、一歩踏み出す知恵や勇気を分かち合いたいと思っています。

全国の学校現場で働く仲間のみなさん。ぜひ、一緒に集まり、語り合い、ともに学びましょう。オンライン参加も含めて、多くの仲間のみなさんのご参加を心よりお待ちしております。

全体会

●全体会オープニング 「教職員合唱団さばろう」

会場：アイリス愛知 コスモス
オンライン・各組織サテライト会場
11月2日(土) 12:30～受付
13:00～16:45



講師 島岡 まなさん

(大阪大学イノベーション・イノベーション推進担当副学長、法学研究科教授)

記念講演

演題

「ジェンダー平等を実現するために」
—教育現場ではぐくむもの—

2011年、教職員とそのOBを団員として結成された「真面目でお茶目な合唱団」です。指揮者は、合唱劇「ぞうれつしゃがやがやってきた」の作曲家で教員OBの藤村記一朗先生。日々の生活で感じる思いや子どもたちの笑顔を願う歌を毎年創作して発表しています。明日への「さばろう」を歌声にのせ、お届けします。

日本のジェンダー平等は、世界経済フォーラム発表の「ジェンダーギャップ指数2023」によれば146か国中125位と、世界の中で大きく立ち遅れています。その中でも#Me tooのような世界的な運動と連動し、性加害や性被害は明らかで男女格差が可視化され、法整備や制度改善につながるなど、多くの人の声がかさねて日本社会も変えてきています。

集まれば元気!
語り合えば勇気!

愛知県高等学校教職員組合女性部支部委員
現地実行委員長 竹内 佐和子



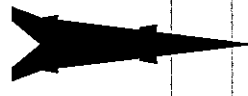
コロナの4年間を経て、今、社会が、教育が大きく変わろうとしています。変化の流れにいるものがその方向性を規定するのは難しいことです。だから、私たちの多くは今、戸惑い、迷いながら日々目の前にいる子どもたちや自分自身を思い奮闘しているのだと思います。

これまでとは違う教育が始まっています。「教える」のではなく、「みんなと一緒に」ではなく、「見える評価」をする教育です。しかし、私たちはこれまで以上に、子どもたちに寄り添い、どんな子どもも個人として尊重され、すべての子どもたちがその力を評価し評価される、そうした教育を目指してきています。今行われている教育の変化の流れを、より良い未来につながる教育にするために、私たち教職員の力が求められているのだと思います。

さあ、みなさん、愛知・名古屋へ。私たちは一人ではない。私たちに多くは多くの仲間がいます。世代や職種・職種を超えた、多様な人々が集い学び、考え、意見を交わす。そうした絶好の機会が2024年11月2日3日愛知・名古屋で開催されます。愛知から未来へ、愛知から世界へ。教育の無限の力と可能性を信じるそんな人々との出会いを楽しみませんか。みなさまのご参加、お待ちしております。

分科会

会場：
アイリス愛知
11月3日(日)
9:00～12:00



分科会A 現地のみ

「韓国の先生たちと語ろう～平和教育・組合運動・交流」

近年、在日コリアンの方々へのヘイトや戦争加害などの歴史事実の否定、歴史修正主義への動きが強まっています。しかし国際的には、過去の奴隷制度・植民地主義への謝罪や賠償した文化財の返還など、負の歴史に向き合う動きが進んでいます。また、韓国・中国日本の教育者や研究者が歴史認識を共有し、研究や教育へ還元しようという努力も積み重ねてきています。

愛知高教組女性部のみなさんは2023年夏に名古屋YWCAと協同で、韓国スタグナード「日韓の過去を知り、今を学び、未来を作る」を行い、ソウルの教職員組合の先生方との交流がはじまりました。このツアーから、日韓の教育現場と日本の市民団体が平和教育について語り合う分科会がうまれました。異なる歴史的背景を持つ人々が平和教育プログラムをともにつくるための一歩を目指します。

交流：韓国全国教職員労働組合ソウル支部

「한국 전국교직원노동조합 서울지부」のみなさん
コーディネーター：名古屋YWCAのみなさん

分科会B 現地のみ

「多様なニーズを抱える子どもたちの学びを支える」

今回はさまざまな教育現場での実践や運動から報告をします。

子どもたちの姿をどのようにとらえ、ねがいを聴き取り、関わっていくのかを、現場の違いを超えて語り合います。新しい視点やヒントがあるかもしれません。

保育や療育の現場で、幼児から青年・成人期まで幅広い年齢層の人たちと日々向き合っている寺部さんは、包括的性教育にも精力的に取り組んでいる方です。通級での授業実践や、「医療的ケア」を持つ子どもたちの高等部への進路指導についての報告も予定しています。

朗言者：寺部佳代子さん
(相模支援専門員・保育所等訪問支援員)



分科会C オンラインあり

「居場所とつながりづくり～多様な人々との共生社会の実現を」

愛知県内外で活躍されている4人をお招きして、シンポジウム形式で子ども、若者を支える現場や取材をとおして見えてくるものについて語っていただきます。学校の枠を超えた子どもたちの生活と、居場所やつながりづくりについて考えあひましよう。

笹山悦子さんは、自主夜間中学校を主宰されています。年齢・性別・国籍などを越えた学習の場で育まれていることについて伺います。畑ゆかりさんは、不登校やひきこもりなどの困難を抱える、子どもから30代までの若者を支え続けています。居場所づくりやサポートの現場についてお話しいただきます。佐野夢果さんは、難病とともに生活している高校生です。夢ちゃんの人のつながり方やこれまでの挑戦から、私たちの社会をどう作っていくのかを考えるヒントをもらいましょう。



集まれば元気!
語り合えば勇気!

愛知県高等学校教職員組合女性部支部委員
現地実行委員長 竹内 佐和子



講師 フロナイール

東京都出身。慶應義塾大学法学部・法学研究科修了。専門はフランス刑法、ジェンダー刑法。1990年からフランス・グルノーブル大学院に留学し、結婚・出産を経たことで、フランス社会の先進性に衝撃を受ける。1995年盛岡大学、1999年亜細亜大学を経て、2003年大阪大学法学部教授、2006年高等司法研究科(法科大学院)教授、2019年法学研究科教授、2021年イノベーション・イノベーション推進担当副学長。2023年6月13日「性犯罪改正を審議する参議院法務委員会」参考人。2023年10月から日本学術会議第26期会員に選出。

見学分科会

分科会E 現地のみ

「半田めぐり～戦争遺跡と新美南吉をたずねて」

前半は半田市周辺の戦争遺跡を巡ります。1898年に「ピール工場として建てられ、戦中は「中島飛行機半田製作所・衣糧倉庫」として利用された「半田赤レンガ建物」、戦後コースター製造工場となり、現在は半田市所有の登録有形文化財「近代化産業遺産」の一つです。周辺には湯沢路の遺跡も残っています。

1980年から小学校4年生国語の教科書すべてに載っている「ごんぎつね」。作者の新美南吉は1913年愛知県半田町岩滑に生まれ、1943年に29歳で亡くなるまで、たぐさんの童話や詩、短歌を創作しました。ツアーの後半は南吉の物語が生まれた背景と人生に触れていきます。

案内人：藤井真理子さん(東海博園高校教諭)
参加費：2000円<食事代別> 解散場所：アイリス愛知
解散予定：15時頃 定員20人(応募者多数の場合は抽選)

分科会F 現地のみ 「名古屋城歴史散歩」

名古屋のシンボルと言えばやっぱり名古屋城。巨大な名城公園とその中にそびえる天守閣は、戦災で一層焼失し、再建されたものとはいえ、今でも地元の誇りです。名古屋城と名古屋の歴史をこよなく愛するガイドさんから、名古屋弁での案内をたっぷりお楽しみください。

案内人：南正純さん(元小学校教員) 解散予定：1時半
入場料：500円 定員20人(応募者多数の場合は抽選)